

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
(兵庫県民会館内)
Tel.078-321-2002
編集・発行人/西上三鶴
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長
https://hyogo-arts.or.jp



SNSやっています!

Facebook



X (旧 Twitter)



YouTube



Instagram



2024年
1月号
439号



題字：井茂圭洞 (書家・文化勲章受章者)

兵庫の新たなステージへ



(公財) 兵庫県芸術文化協会会長
兵庫県知事
齋藤元彦

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、社会経済活動が正常化しました。その一方で、物価高騰や円安は依然として私たちの暮らしに影響を及ぼしています。こうしたなかでも、阪神タイガース、オリックス・バファローズ、ヴィッセル神戸の活躍は、私達に感動を与え、地域に元気をもたらしてくれました。選手達のはつらつとしたプレーのように、令和6年の県政も、だれもが夢や希望を持って挑戦できる社会をめざし、「攻めの県政」を展開する一年にしたいと思います。

まずは、若者・Z世代への支援です。

兵庫県立大学・大学院の無償化や奨学金返済支援の拡充など、結婚・出産のハードルにもなっている教育費の負担を軽減します。また、海外への留学等を支援し、国際視野を得る機会を広げます。不妊治療支援や若い世代に向けた住宅支援の充実など、兵庫で子どもを産み、育てたいという希望を叶える環境づくりも進めます。

高齢者の安全安心な暮らしを守ります。

特殊詐欺被害が過去最悪のペースで増加するなか、被害者の8割を占める高齢者を被害から守るため、全国一の規模で集中的に対策を強化します。自転車ヘルメットの購入支援を行い、高齢者に多い自転車死亡事故の減少につなげます。また、ソフト・ハード両面からユニバーサルツーリズムを進め、年齢や障害の有無に関わらず安心して旅行ができる社会を実現します。

地域のポテンシャルを活かし、兵庫の持続的発展につなげます。

人と環境にやさしい農業、革新に挑む地場産業、地域に根付く芸術文化など、兵庫各地の人々の営みには、世界が持続可能な発展を遂げるための多くのヒントがあります。大阪・関西万博を機に、こうした現場に国内外の人々を誘う「ひょうごフィールドパビリオン」の取組を加速します。また、脱炭素社会実現の鍵となる水素エネルギーの活用や、有機農業の拡大に向けた担い手育成など、持続的な成長を支える取組を先導します。

県政推進にあたり、現場主義の徹底と対話重視の姿勢に変わりはありません。これまで以上に、現場に足を運び、地域の皆様との対話から出てくる課題やニーズを積極的に施策に反映していきます。

兵庫の新たなステージに向け、果敢に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

横尾忠則 ワーイ!★Y字路
Yokoo Tadanori: Wow! ★ Y-Junctions



横尾忠則氏のライフワーク「Y字路」シリーズで、原点の初期作品(2000~2005年)や新近作(2016年~)を含めた69点を紹介する展覧会です。
【会期】1月27日(土)~5月6日(月・振替休日)
10時~18時(入場は17時30分まで)
【休館】月曜日(ただし2月12日、4月29日、5月6日は開館、2月13日、4月30日は休み)
【観覧料】一般700(550)円、大学生550(400)円、70歳以上350(250)円、高校生以下無料
※()内は当協会友の会会員料金
【キュレーターズ・トーク】
2月17日(土)、3月16日(土)、4月20日(土) いずれも14時~14時45分



ポスター(デザイン:横尾忠則)

読者プレゼント

チケットを5組10人に。応募方法は本紙2面。1月12日(金)必着。

新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ

1月 Vol.64

寺本 純子
クラリネットリサイタル



寺本 純子

【日時】令和6年1月19日(金) 19時
【出演】クラリネット/寺本 純子
ピアノ/佐々木 有紀
【予定曲目】ブルグミュラー/デュオ作品15、ガロワ=モンブラン/演奏会用小品、ブラムス/クラリネットソナタ第2番 変ホ長調 作品120-2 ほか
【入場料】一般2500円、高校生以下1000円
小学生の方よりご入場いただけます(全席自由)
*いけばな/成瀬香泉(知香流)

生活文化大学(短期講座) 展覧会特別鑑賞講座
受講生を募集

今回は兵庫県立美術館特別展「スーラージュと森田子龍」のポイントを担当学芸員から聞いた後、鑑賞していただきます。



【講師】鈴木 慈子(兵庫県立美術館学芸員)
【日時】3月21日(木) 14時~15時30分
【場所】兵庫県立美術館レクチャールーム
【受講料】一般1600円(800円)、会員1400円(700円)
*()内は70歳以上
【定員】40人
【申し込み・問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078・321・2002

【特別展「スーラージュと森田子龍」の見どころ】
豊岡市出身で、「前衛書」の旗手として世界的に知られる書家、森田子龍と、フランスの抽象画の巨匠として人気を誇るピエール・スーラージュ。二人は森田が編集する雑誌を通じ、つながりを持つようになりました。二人の作品を通して、西洋と東洋の芸術家の出会いを考察します。

【会期】3月16日(土)~5月19日(日)
【開館時間】10時~18時
(入場は閉館30分前まで)

【観覧料】一般1600円(1400円)、大学生1000円(800円)、70歳以上800円(700円)、高校生以下無料
※()内は当協会友の会会員料金

【休館日】月曜日(ただし、祝日の場合は翌平日)



森田子龍(左)とスーラージュ(中央) 1963年、パリにて



森田子龍《坐組上》1953年 兵庫県立美術館

今回新たに6つの施設が加わりました

兵庫県芸術文化協会友の会にご入会いただくと、講座受講料の割引や、美術館や博物館などの特典施設の入場料等の割引など、様々な特典があります。

特典施設は今回6施設が加わり、90施設となりました。今回は新たに園芸分野の施設も加わりました。特典施設は、今後も増やしていきます。

※特典を受けるには必ずご利用前・ご精算前に友の会会員証をご提示ください。

詳細はこちらの二次元コードから、当協会のHPをご覧ください。



尼崎城

同行者4名まで団体料金でご利用できます。
尼崎市北城内27 ☎06-6480-5646



酒ミュージアム(白鹿記念酒造博物館)

同行者1名まで、1人あたり50円お値引きの優待価格でご利用できます。
※「記念館」開館時のみ特典利用可。
西宮市鞍掛町8-21 ☎0798-33-0008



公益財団法人堀江オルゴール博物館

団体料金でご利用できます。予約が必要ですので、事前にご確認ください。
西宮市苦楽園四番町7-1 ☎0798-70-0656



芦屋市立美術博物館

団体料金でご利用できます。
芦屋市伊勢町12-25 ☎0797-38-5432



あいあいパーク

花と緑の情報発信ステーションです。カルチャー教室体験フェア(年4回開催)の受講登録料510円が100円でご利用できます。
宝塚市山本東2-2-1 ☎0797-82-3570



アート山大石可也美術館

同行者2名まで団体料金でご利用できます。
淡路市楠本2159 ☎0799-74-5565



兵庫県日本画家連盟と明石高校美術科のコラボ展

WSM展 ダブルサムホールの日本画展

WSMに描かれた日本画の展覧会です。

SM(サムホール)とは、22.7×15.8cmのキャンパスのサイズのこと、日本独自の規格です。

WSMは、SMを2枚つなげた大きさ(45.4×15.8cm)となります。

【会期】2月7日(水)～11日(日)10時～17時(最終日は16時まで)

【場所】兵庫県民会館1階 兵庫県民アートギャラリー特別展示室 【観覧料】無料

【問い合わせ】ひょうごアーティストサロン☎078-321-2005



催物情報 イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

兵庫県民アートギャラリー ☎078-321-2131 ※入場無料



- 第9回 三軌：Next Epoch in KOBE 2024 (2階) 1月9日(火)～1月14日(日)
絵画・彫刻・工芸・写真約100点
- 森 英明 回顧日本画展 (2階) 日本画約60点 1月18日(木)～1月22日(月)
- 私学教員美術展 (1階) 日本画・洋画・工芸等約30点 1月26日(金)～1月28日(日)
- 兵庫県私学総連合美術展 (2階) 1月26日(金)～1月28日(日)
日本画・洋画・工芸・デザイン約250点

ひょうごアーティストサロン ☎078-321-2005 ※入場無料



- 兵庫県民会館ロビーコンサート (1階ロビー) 1月13日(土)14:00～14:30
河合珠江ピアノコンサート 出演：河合珠江(ピアノ)
- 「兵庫県書作家協会選抜展」～1月30日(火)
兵庫県書作家協会会員6人による作品6点 ※日・水・第2月はお休み

西宮市大谷記念美術館 ☎0798-33-0164



- 「コレクション展 日本画ことはじめ」 1月13日(土)～2月18日(日)
大谷竹次郎氏旧蔵品を中心にした主に大正から戦前に描かれた日本画を、画家同士の関係性や画題などテーマごとに展覧します。
※入場料1000円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切1月12日(金)必着

原田の森ギャラリー ☎078-801-1591 ※入場無料



- 第1回 Art Show グリーン作品展 (東館1階) 1月4日(木)～1月8日(月・祝)
水彩・アクリル・工芸・立体・児童画 他約100点
- 第31回 晩展 (本館1・2階) 書約1,000点 1月6日(土)～1月7日(日)
- 第23回一先会書展 併催：第21回全国学生書道展 (本館1・2階・東館1階) 書約230点 1月12日(金)～1月14日(日)
- 2023年度ビエンナーレ武蔵美HYOGO展 (本館1階) 1月17日(水)～1月21日(日)
絵画・彫刻・建築・工芸・立体 他約70点
- 第30回 灘区シルバーアート展 (東館1階) 1月17日(水)～1月21日(日)
書・絵画・写真・工芸 他約60点
- 第21回神戸朝高美術部展「お揃いの不揃い」+第15回OBOG小品展 (東館2階) 油彩・水彩・アクリル・イラスト約70点 1月17日(水)～1月21日(日)
- 第51回関西三余会 美しいかな書展 (本館2階) 書約200点 1月19日(金)～1月21日(日)
- 第97回国展写真部選抜巡回展 in 神戸 (東館2階) 写真約200点 1月23日(火)～1月28日(日)
- 書道 香環展 (本館1・2階・東館1階) 書約400点 1月26日(金)～1月28日(日)
- 第32回国際高校生選抜書展 (本館2階) 書約200点 1月31日(水)～2月4日(日)
- 第25回神戸市立六甲アイランド高等学校 美術系 美術デザインコース展 (東館1・2階) 絵画・写真・立体 他約250点 1月31日(水)～2月4日(日)
- 播磨園の仲間展 (障害者アートギャラリー) 水彩・工芸約30点 1月10日(水)～3月30日(土)

プレゼントのご応募について



①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。

*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会にて厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3

(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940



<https://piccolo-theater.jp> 兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証)
アクセス▶■JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分

ピッコロシアター文化セミナーラボ〈5〉 「舞台手話通訳ってなんだろう？」 ～みんなで一緒に舞台を楽しむためには？～

〈当日手話通訳付き〉

舞台上のセリフや音楽・効果音など音情報を手話で通訳することに加え、時には役者の演技や熱量までも通訳にのせて伝える「舞台手話通訳」にスポットを当てます。

特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワークの下坂幸恵さんを講師にお迎えし、舞台手話通訳の仕事についてお話いただけます。

また、ゲストの馬場博史さんには、ろう者の立場から舞台手話通訳の魅力や、みんなで一緒に舞台を楽しむ方法についてコメントをいただきます。

舞台人も観劇通も、劇場に来たことがない人も、お見逃しなく！

【講師】下坂幸恵(舞台手話通訳者)

【ゲスト】馬場博史(ろうコメンテーター・手話監修)

【日時】1月21日(日)10時～11時30分

【場所】ピッコロシアター 小ホール

【入場料】入場無料 要申込 先着50名
※後日アーカイブ配信予定



下坂幸恵



馬場博史

兵庫県立ピッコロ劇団第78回公演 ピッコロシアタープロデュース 「ロボット-RUR-」

1920年、この戯曲から、「ロボット」という言葉が生まれた。

これは、遠い過去か、迫る未来か——
【ものがたり】

ロッサムズ・ユニヴァーサル・ロボッツ(RUR)社のロボット工場がある孤島。大統領の娘・ヘレナが来訪する。社長のドミンはヘレナにすっかり魅了され、ロッサム社幹部の男たちも彼女を歓迎する。だが、ヘレナの目的は、ロボットを人間同様に扱うよう求めることだった。ドミンらは彼女の主張を笑い飛ばし、ロボットには感情がないこと、人間がロボットによって労働から解放されることを語る——

【作】カレル・チャペック

【翻訳】田才益夫

【演出】高橋正徳(文学座)

【出演者】三坂賢二郎、木村美憂、小林輝里花(客演)、谷口 遼、風太郎ほか

【日時】2月23日(金・祝)19時、24日(土)11時/16時、25日(日)11時/16時

【場所】阪急 中ホール(芸術文化センター)

【入場料】一般4500円 大学生・専門学校生3000円 高校生以下2500円
未就学児のご入場はご遠慮ください。



三坂賢二郎



木村美憂



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR 西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

う蝕

土砂に埋もれた島に集められた歯科医師たち。歪んだ会話、不確かな時空の中で彼らの現在地がぼやけていく。

横山拓也×瀬戸山美咲の強力タッグで立ち上がる、男性6名の実力派キャストが織り成す濃密な不条理劇にご期待ください。

【作】横山拓也

【演出】瀬戸山美咲

【出演】坂東龍汰、近藤公園、綱 啓永、正名僕蔵、新納慎也、相島一之

【日時】3月9日(土)12時/17時、10日(日)13時

【場所】阪急 中ホール(芸術文化センター)

【入場料】全席指定 8500円
※未就学児入場不可



ライナー・ホーネック(ヴァイオリン)& 菊池洋子(ピアノ) デュオ・リサイタル

ウィーンの薫り溢れる贅沢なコンサート！30年以上にわたりウィーン・フィルのコンサートマスターを務めるホーネックと、長らく当地を拠点に活動してきた菊池洋子のデュオ。プログラムはウィーンにゆかりある作曲家シューベルトとモーツァルトのソナタ、そしてクライスラーの美しい小品が並びます。優雅な午後をお過ごしください。

【曲目】クライスラー：ウィーン奇想曲、美しきロスマリンほか

【日時】3月10日(日)14時 【場所】KOBELCO 大ホール(芸術文化センター)

【入場料】A席3000円、B席1000円 ※未就学児入場不可



ライナー・ホーネック



菊池洋子

ウィーン交響楽団

120年以上の伝統を持つウィーン交響楽団。ウィーン・フィルと共に音楽の都の両翼を担う名門です。今回の指揮者ヴェルバーは、世界的な歌劇場や一流オーケストラで活躍する俊英。そして独奏は西宮市出身でドイツを拠点に活動する世界的ピアニスト河村尚子。忘れられない一夜になるでしょう。

【出演】指揮：オメル・メイル・ヴェルバー、ピアノ：河村尚子、管弦楽：ウィーン交響楽団

【曲目】ブラームス：ピアノ協奏曲第1番、交響曲第1番

【日時】3月15日(金)19時 【場所】KOBELCO 大ホール(芸術文化センター)

【入場料】A席18000円、B席15000円、C席12000円、D席9000円、E席6000円
※未就学児入場不可



オメル・メイル・ヴェルバー



河村尚子

書道香瓔展

とき 令和6年1月26日(金)～28日(日)

午前10時～午後5時(最終日は午後4時)

会期中 午後1時～ 理事長による作品解説

ところ 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー

神戸市灘区原田通3-8-30 TEL 078-801-1591

□第42回選抜130人展 ― 美しい間 ― (本館2階大展示室)

□パッション展 (本館1階展示室)

第1部 第2回パッション選抜作家展

第2部 第42回香瓔ジュニア会員展特別賞作品展

〈併催〉第38回全国ジュニア書道展特別賞作品展 (東館1階)

■主催 書道香瓔会

〒679-0212 兵庫県加東市下滝野4-107-I-105

TEL 0795-48-5495

■後援 読売新聞社

神戸新聞社

会期 1月19日(金)～21日(日)

AM10:00～PM5:00 (最終日はPM4:00まで)

会場 兵庫県立美術館
原田の森ギャラリー

本館2階大展示室

【後援】(公財)兵庫県芸術文化協会
兵庫県書作家協会
神戸新聞社・読売新聞社
神戸笹波会



私たちは「日本の書道文化」のユネスコ無形文化遺産登録を応援しています。

テーマ「新しい景色」
併催 中室舟水書作展



第五十一回 関西三余会

ふれあい文化の祭典
兵庫ふれあい美術展
 特別賞に7部門34作品

県内の美術愛好家から寄せられた幅広いジャンルの作品333点が12月23日から25日にかけて原田の森ギャラリーで展示され、特別賞に34作品が選ばれました。
 【受賞者(敬称略)】
 ▶兵庫県知事賞＝日本画/小林素子、洋画/渡部和枝、彫刻/永谷瑛二郎、工芸/谷口町子、書/小谷荷香、写真/秀平恵子、鈴懸の径絵画/正森寛隆
 ▶兵庫県日本画家連盟賞＝中村忠子▶兵庫県美術家同盟賞＝原田ちづ子
 ▶兵庫県工芸美術作家協会賞＝大松徳子▶兵庫県書作家協会賞＝南場扇月
 ▶兵庫県写真作家協会賞＝安東幸典▶鈴懸の径絵画賞＝池田隆司
 ▶兵庫県議会議長賞＝日本画/高橋なびき、洋画/松田尚樹、工芸/神谷勝、書/池本竹風、写真/山本雅夫、鈴懸の径絵画/繁田義昭▶兵庫県教育委員会賞＝日本画/北口佳子、洋画/森田富士子、書/福岡淳、写真/小野敏、鈴懸の径絵画/田中明美▶(公財)兵庫県芸術文化協会賞＝洋画/土井恵子、鈴懸の径絵画/越後哲
 ▶朝日新聞社賞＝日本画/国広彩心▶神戸新聞社賞＝書/松岡鈴江▶産経新聞社賞＝写真/廣岡卓樹▶毎日新聞社賞＝鈴懸の径絵画/木村章子▶読売新聞社賞＝鈴懸の径絵画/大谷顕治▶NHK神戸放送局賞＝洋画/中田均▶サンテレビ賞＝洋画/垣内健太▶ラジオ関西賞＝洋画/北野雅俊

*掲載写真は各部門の兵庫県知事賞の受賞作品



谷口町子「冬支度『漬物つけ』」(工芸)



渡部和枝「TSUNAGU・23」(洋画)



小林素子「山田の里」(日本画)



小谷荷香「司馬温公獨樂園」(書)



永谷瑛二郎「うさぎとかめ」(彫刻)



正森寛隆「青い花」(鈴懸の径絵画)



秀平恵子「神窟」(写真)



芦屋市谷崎潤一郎記念館
 関西で暮らした谷崎
 文学の魅力を紹介

書齋を再現したコーナー



京都の住居を模した庭園も見どころ



阪神芦屋駅の南東、静かな住宅街に「芦屋市文化ゾーン」と呼ばれるエリアがあります。西から順に美術博物館、谷崎潤一郎記念館、図書館と、いずれも芦屋市立の文化施設が並んでいます。

数寄屋風の建築と庭園が特徴の谷崎記念館は、1988(昭和63)年に開館しました。明治から昭和にかけて活躍した文豪・谷崎潤一郎(1886~1965)に関する資料の保存と公開、谷崎文学の魅力の紹介が目的です。

谷崎は東京生まれで、東京帝国大学国文科に学び、24歳で発表した『刺青』が文壇の注目を浴びます。1923(大正12)年、箱根で関東大震災に遭った37歳の谷崎は関西に移住します。以来、主に阪神間と京都で33年間生活し、『痴人の愛』『蓼喰う虫』『春琴抄』などを刊行します。芦屋市とも縁は深く、48歳から2年半暮らした間に3人目の妻・松子夫人と結ばれます。戦後に発表しベストセラーになった代表作『細雪』も芦屋が舞台に設定されています。

記念館には、松子夫人ら遺族や関係者からの寄贈、館が購入した資料など約1万3千点が収蔵されています。直筆原稿、書簡、遺愛品、写真、服、筆、硯など、愛猫のはく製もあります。

年に4回展示替えを行い、春と秋は特別展、夏と冬は通常展と特設展を開いています。今冬の特設展(3月10日まで)は「谷崎が・棄てた・細雪」をテーマに、書き棄てられた反古原稿が展示されます。疎開先の岡山県勝山町に遺されていた7枚の原稿は、作品終末の展開が大きく変わる内容です。

記念館は2022年夏から休館し23年4月にリニューアルオープンしました。注目はトイレです。日本家屋に見られる陰や闇の美しさを、谷崎は随筆『陰翳礼讃』に書いています。作品に基づき、薄暗い空間に文章を取り込んだ趣向が凝らされています。庭園も記念館の見どころです。谷崎が関西で最後に住んだ京都「潺湲亭」の庭を模した造りです。

隣の市立美術博物館はおしゃれな外観の2階建てで、1991(平成3)年に開館しました。中央は吹き抜けの円形ホール、1階に歴史展示室、2階に2つの展示室があります。

芦屋市で具体美術協会を創設した吉原治良



芦屋市立美術博物館の外観

読者プレゼント

芦屋市谷崎潤一郎記念館の招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。1月12日(金)必着。



谷崎潤一郎記念館の外観

ら、芦屋ゆかりの美術家のコレクションや芦屋の文化財・考古資料の収集、研究などを行っています。

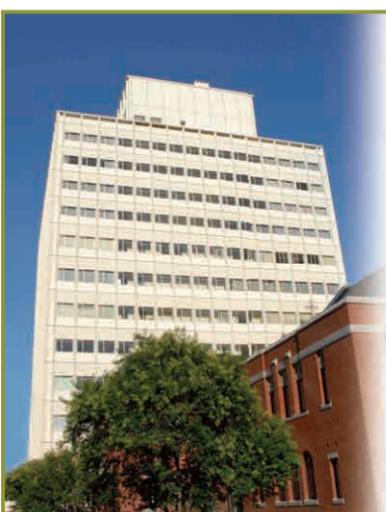
今年度は5回の展覧会を企画。現在は特別展「時代の解凍」を開催中(2月4日まで)です。現代の作家4人が館のコレクションから作家を選んで研究し、新しい角度で作品を読み解くという試みです。



お出かけちょっとメモ

- ▶芦屋市谷崎潤一郎記念館＝芦屋市伊勢町12-15。観覧料は一般300円(240円)、大高生200円、中学生以下無料。☎0797-23-5852
- ▶芦屋市立美術博物館＝芦屋市伊勢町12-25。観覧料は展覧会によって異なる。「時代の解凍」展は一般800円(640円)、大高生500円、中学生以下無料。☎0797-38-5432
- ※観覧料の()内は当協会友の会会員料金。両館とも開館時間は10時~17時(入館は16時半まで)。休館は月曜(祝日開館、翌日が休館)。アクセスは阪神芦屋駅から南東へ徒歩約15分。阪神芦屋駅、阪急芦屋川駅、JR芦屋駅から阪急バス乗車、「緑町」停留所下車2分。

Our Field, Our SDGs 私たちのフィールド、私たちのSDGs



駐車場36台完備(24時間営業)

兵庫県民会館

兵庫県民会館は、耐震診断を実施することになりました。

2024年10月以降のホール等のご利用をご希望の方は、兵庫県民会館までお問合せください。

※2024年9月までのご利用については、通常通り受付しております。

診断結果		R 6年度		R 7年度	R 8年度
耐震性無	倒壊に至る可能性が有る	通常利用	貸館利用停止 R.6.4~9	会館全体利用停止	会館全体利用停止 (一時閉館)
	倒壊ににくい	通常利用	貸館利用停止 R.6.10~	会館全体利用停止	会館全体利用停止 (一時閉館)
耐震性有	倒壊しない	通常利用	通常利用	貸館利用停止 R.8.1~3	会館全体利用停止 (一時閉館)

兵庫県民会館ホームページ



〒650-0011
 神戸市中央区下山手通
 4丁目16番3号

【アクセス】

- ▷地下鉄山手線「県庁前駅」下車すぐ
- ▷JR神戸線「元町駅」・阪神本線「元町駅」下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ
 TEL. 078-321-2131
 FAX. 078-321-2138
<https://hyogo-arts.or.jp>
 お電話(9時~18時)またはHPのお問合せフォームまで